

加古川・揖保川の堤防と災害について、大先輩から学ぶ

～木曜会(河川・海岸業務連絡会)～

—姫路河川国道事務所—

姫路河川国道事務所では、河川・海岸担当職員相互の連絡を密にするとともに円滑な河川・海岸行政の遂行と技術力向上を図ることを目的とし、事務所・出張所係長等からなる『河川・海岸業務連絡会(通称:木曜会)』を昭和51年に発足し、これまで活動を継続しています。

今回、木曜会の技術力向上の取り組みとして、近畿河川技術伝承会から講師をお招きし、「加古川アーマーレビーについて」「過去の出水に学ぶ(揖保川)」「堤防決壊時の緊急復旧について」と題した3つの講義をお願いしました。

【開催概要】

日時：平成30年9月11日(火)

14:00～16:30

場所：姫路河川国道事務所 会議室

参加者：河川伝承会4名

職員22名

講師紹介(近畿河川技術伝承会)

加古川のアーマーレビーについて

講師：福田 圭一 氏

(元姫路河川国道事務所 調査第一課 計画第一係長、木津川上流河川事務所長)

過去の出水に学ぶ(揖保川)

講師：下野 公仁 氏

(元姫路河川国道事務所 副所長、企画部 総括技術検査官)

堤防決壊時の緊急復旧について

講師：三上 章 氏

(元姫路河川国道事務所 工事品質管理官、河川部 水災害予報センター長)



会場は満席に！



▲講習会の様子

【意見交換の内容】

Q：災害時、迅速に緊急復旧に着手するために考慮すべきことは？

A：普段から危険箇所や資機材の備蓄状況を把握しておき、複数箇所でも被害が発生しても優先順位を念頭に実施すること。

Q：災害後、時間が経過してから損壊した場合の災害申請事例はあるか？

A：(経験上は)無かった。水位低下状況を確認しながら、洗掘箇所等を把握し、申請時までに変状が起きそうなところを把握するのが大事である。



【問い合わせ先】

姫路河川国道事務所 河川・海岸業務連絡会

(H30年度事務局：河川管理第一課)

〒670-0947 兵庫県姫路市北条1丁目250

TEL：079-282-8211

